

2023 年度
青山学院大学大学院
社会情報学研究科社会情報学専攻
博士前期課程(第 1 期)入学試験

コース共通

**「英語」
問題冊子**

受験番号：	氏名：
-------	-----

[注意事項]

1. 本問題冊子は表紙を含め全 3 頁、解答冊子は全 2 枚である。
2. 問題冊子及び解答用紙一枚ごとに、受験番号と氏名を必ず記入すること。
3. 解答冊子、問題冊子とも全て回収するので、綴じたままにしておくこと。

博士前期課程 コース共通
「英語」問題用紙 (2023 年度第 1 期入学試験)

問題 I 次の文章を読み、日本語に訳しなさい。

Almost all Americans – about nine-in-ten (88%) – recognize that social media companies have at least some control over the mix^{*1} of news people see. A large majority of Americans believe that social media companies favor^{*2} some news organizations over others. About eight-in-ten U.S. adults (82%) say social media sites treat some news organizations differently than others, which is about five times the number of adults saying all news organizations are treated the same (16%).

Among those U.S. adults who say social media companies treat some news organizations differently than others, there is broad^{*3} agreement that they favor three types: those that produce attention-grabbing^{*4} articles (88%), those with a high number of social media followers (84%) and those whose coverage^{*5} has a certain political stance (79%).

Many people – including Donald Trump – have voiced^{*6} concerns about social media companies potentially^{*7} censoring^{*8} the news that people see, whether by hiding posts or by banning^{*9} specific users. But in spite of the public discussion around potential censorship and efforts to monitor it, Americans are more concerned with the overall low quality of news available on social media sites. Of the seven issues asked about, about half of U.S. adults say that one-sided^{*10} news (53%) and inaccurate news (51%) are very big problems when it comes to news on social media. Fewer say that censorship of the news (35%) or news organizations or personalities being banned (24%) are very big problems.

As large majorities say that the tone^{*11} of American political debate has become more negative in recent years, about a third of U.S. adults (35%) say that uncivil^{*12} discussions about the news are a very big problem when it comes to news on social media. Additionally, about a quarter (27%) say that the harassment^{*13} of journalists is a very big problem associated with news on social media.

語注

mix^{*1} 組み合わせ、 favor^{*2} 優先する、 broad^{*3} 幅広い、 attention-grabbing^{*4} 注意を集める、 coverage^{*5} 報道、 voice^{*6} 表明する、 potentially^{*7} 可能性として、 censoring^{*8} 検閲する、 banning^{*9} 利用停止にする、 one-sided^{*10} 一方的な、 tone^{*11} 論調、 uncivil^{*12} 不作法な、 harassment^{*13} ハラスメント

問題Ⅱ 次の質問に英語で答えなさい。

There are many different opinions on the importance of higher education. What do you think are the most important advantages^{*1} of attending college or university? Write your thoughts in at least 10 sentences in English.

語注

advantage ^{*1} メリット

2023 年度
青山学院大学大学院
社会情報学研究科社会情報学専攻

博士前期課程(第 1 期)入学試験

社会情報学コース

「小論文」 問題冊子

受験番号：	氏名：
-------	-----

[注意事項]

1. 志願したコースの問題冊子であることを確認すること。
2. 本問題冊子は表紙を含め全 3 頁、解答冊子は全 2 枚である。
3. 問題冊子及び解答用紙一枚ごとに、受験番号と氏名を必ず記入すること。
4. 解答冊子、問題冊子とも全て回収するので、綴じたままにしておくこと。

博士前期課程 社会情報学コース
「小論文」問題用紙（2023 年度第 1 期入学試験）

【問 題】

第 4 次産業革命と呼ばれる産業構造の変化が進行している（資料 1）。大学の講義や卒業研究、社会での経験などをおしてあなた自身が得た知識・技術，あるいは大学院でおこなう研究が，この第 4 次産業革命と「どのように関係するのか」あるいは「どのような位置づけとなるのか」などについて具体的に述べなさい（1000 字程度）。

資料 平成 29 年度版 情報通信白書 p. 107

1 第 4 次産業革命を巡る世界的な動き

2016年1月にスイス・ダボスで開催された第46回世界経済フォーラム（World Economic Forum：以降 WEF）の年次総会（通称「ダボス会議」）の主要テーマとして「第4次産業革命の理解（Mastering the Fourth Industrial Revolution）」が取り上げられ、その定義をはじめ議論が行われた。そして翌年2017年1月のダボス会議においても、第4次産業革命の議論が行われ、人工知能（AI）やロボット技術などを軸とする「第4次産業革命」をどう進めるか等が議論になった。その中で、情報技術などの発達をもたらす恩恵だけでなく、雇用への影響にも焦点があたるなど、経営者たちからは情報格差を解消するための若年層向け教育などの人材の観点、先端技術の透明性を高める取組など環境面に対する指摘が相次いだ。その他、インフラに係る議論として、第4次産業革命の根幹を担うのはインターネットという世界的なインフラであることに加え、インターネットを運用するための膨大な電力の消費も注目され、サステナビリティと産業革命を両立させるための様々な再生可能エネルギーにも議論が及んだ。このように、IoT、AI等がけん引する第4次産業革命とは、世界共通のインフラであるインターネットをそのエンジンとしながら、あらゆる社会インフラの在り方を変えていくものとして議論されている。

WEFでは、これまでの産業革命と第4次産業革命を次のように定義している。まず、第1次産業革命では、家畜に頼っていた労力を蒸気機関など機械で実現した。第2次産業革命では、内燃機関や電力で大量生産が可能となった。第3次産業革命では、コンピューターの登場でデジタルな世界が開き、IT・コンピューター・産業用ロボットによる生産の自動化・効率化が進んだ。第4次産業革命は、現在進行中で様々な側面を持ち、その一つがデジタルな世界と物理的な世界と人間が融合する環境と解釈している^{*2}。具体的には、すなわちあらゆるモノがインターネットにつながり、そこで蓄積される様々なデータを人工知能などを使って解析し、新たな製品・サービスの開発につなげる等としている。

図表 3-1-1-2 各産業革命の特徴

第一次産業革命	第二次産業革命	第三次産業革命	第四次産業革命
18～19世紀初頭 蒸気機関、紡績機など軽工業の機械化	19世紀後半 石油、電力、重化学工業	20世紀後半 インターネットの出現、ICTの急速な普及	21世紀 極端な自動化、コネクティビティによる産業革新 [*]

※ダボス会議UBS白書（2016年1月）

“Extreme automation and connectivity: The global, regional and investment implications of the Fourth Industrial Revolution”

革命	特徴
第1次産業革命	18世紀後半、蒸気・石炭を動力源とする軽工業中心の経済発展および社会構造の変革。イギリスで蒸気機関が発明され、工場制機械工業が確立となった。
第2次産業革命	19世紀後半、電気・石油を新たな動力源とする重工業中心の経済発展および社会構造の変革。エンジンが電球などを発明したことや物流網の発展などが相まって、大量生産、大量輸送、大量消費の時代が到来。フォードのT型自動車は、第2次産業革命を代表する製品の1つといわれる。
第3次産業革命	20世紀後半、コンピューターなどの電子技術やロボット技術を活用したマイクロエレクトロニクス革命により、自動化が進んだ。日本メーカーのエレクトロニクス製品や自動車産業の発展などが象徴的である。
第4次産業革命	2010年代現在、デジタル技術の進展と、あらゆるモノがインターネットにつながるIoTの発展により、境界費用や取引費用の低減が進み、新たな経済発展や社会構造の変革を誘発すると議論される。

（出典）総務省「第4次産業革命における産業構造分析とIoT・AI等の進展に係る現状及び課題に関する調査研究」（平成29年）

こうした産業革命の歴史をたどると、それぞれの革命を経て、経済の構造や企業活動が大きく変化したといえる。さらに、各産業革命において覇権をとった国や企業が異なることも注目される。すなわち第1次産業革命はイギリス、第2次はアメリカ、第3次の前半は日本であった。では第4次産業革命は、誰が先導するのか。他方、産業革命を通じてその国が享受するインパクトも注目される。例えば、第3次産業革命の後半、1990年代から2000年代にかけてのいわゆる「ICT革命」では、米国の労働生産性はそれまでのペースを上回る大きな伸びを見せたが、我が国の生産性は伸び悩んだ。新たなICTによる第4次産業革命が、本当に新たな産業変革をもたらすのか、もたらすとすればどのような形でもたらすのか、世界経済の注目の的となっている。我が国としても、こうした議論や潮流と整合性を保ちながら、官民での連携を進めながら、社会的な実装について積極的に議論していくことが求められる。

*2 ここでは述べられる第4次産業革命は、後述するドイツのインダストリー4.0で使われる用語より幅広い意味を持つ。

2023 年度
青山学院大学大学院
社会情報学研究科社会情報学専攻

博士前期課程(第 1 期)入学試験

ヒューマンイノベーションコース

「小論文」 問題冊子

受験番号：	氏名：
-------	-----

[注意事項]

1. 志願したコースの問題冊子であることを確認すること。
2. 本問題冊子は表紙を含め全 2 頁、解答冊子は全 2 枚である。
3. 問題冊子及び解答用紙一枚ごとに、受験番号と氏名を必ず記入すること。
4. 解答冊子、問題冊子とも全て回収するので、綴じたままにしておくこと。

博士前期課程 ヒューマンイノベーションコース
「小論文」問題用紙（2023年度第1期入学試験）

以下に示す□1～□2から1つを選び解答せよ。解答用紙の1行目には選択した問題の番号を記入すること。解答についてはそれぞれの問いの指示に従うものとする。

1

趣味や遊びの活動における大人の学習の特徴について、具体例に言及しながら論じなさい。

2

教えても伝わらない、教わっても身につかないことの原因について、いくつかの学説を取り上げつつ説明しなさい。